

平成 20 年度

評議員会



日時：平成 20 年 3 月 22 日（土）午後 6 時 30 分～

会場：中央市立玉穂生涯学習館

山梨県社会人バレーボール連盟

評 議 員 会 次 第

- 1 開会の言葉
- 2 会長あいさつ
- 3 来賓あいさつ
- 4 議事

報告事項

資料該当ページ

- | | |
|--|---------------|
| 1) 関東クラブバレーボール連盟理事会等の報告 | [口頭説明] |
| 2) 平成 19 年度事業報告 | [P 2] |
| 3) 平成 19 年度各委員会報告
(事務局 / 競技運営委員会 / 審判委員会 / 普及強化委員会) | [P 3 ~ P 8] |

審議事項

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1) 平成 19 年度収支決算について | [P 9] |
| 2) 平成 20 年度運営基本方針について | [P 10 ~ P 12] |
| 3) 平成 20 年度競技日程について | [P 13] |
| 4) 平成 20 年度収支予算について | [P 14] |
| 5) その他 | |

連絡事項

- | | |
|------------------------------|-----------------|
| 1) 平成 20 年度 JVA メンバー登録制度について | [P 15 ~ P 17] |
| 2) 平成 20 年度大会参加申し込み方法等について | [P 18] |
| 3) 平成 20 年度競技規則について | [P 18] |
| 4) 2008/09 V・プレミアリーグ甲府大会について | [P 18] |
| 5) ネット上のシステムを使った連絡体制について | [P 18] |
| 6) その他 | [P 18] |

- 5 閉会の言葉

巻末資料

- | | |
|--------------------------------|----------|
| 山梨県社会人バレーボール連盟規約 | [P 19] |
| 山梨県社会人バレーボール連盟表彰規定 | [P 20] |
| 山梨県社会人バレーボール連盟弔慰規定 | [P 20] |
| 山梨県社会人バレーボール連盟平成 19・20 年度 役員組織 | [P 21] |

平成19年度 事業報告

1	平成 19 年度評議員会	3月24日(土)	玉穂生涯学習館
2	第 1 回理事会	3月24日(土)	玉穂生涯学習館
3	平成 19 年度NNS杯社会人6人制男女選手権大会打合せ	3月27日(火)	NNS本社
4	第 50 回関東クラブ連盟理事会	4月7日(土)	群馬県渋川市
5	平成 19 年度NNS杯社会人6人制男女選手権大会	4月15日(日)	櫛形総合体育館
6	第 2 回常任理事会・理事会	5月11日(金)	玉穂生涯学習館
7	第 18 回9人制リーグ編成会議	5月11日(金)	玉穂生涯学習館
8	全日本クラブカップ男女選手権大会打合せ	5月25日(金)	毎日新聞甲府支局
9	全日本・関東9人制クラブカップ予選会	6月10日(日)	玉穂南小体育館他
10	全日本・関東6人制クラブカップ予選会	6月17日(日)	玉穂中学体育館他
11	第 18 回9人制リーグ戦	6月25日(月)～7月12日(木)	増穂町民体育館他
12	第 51 回関東クラブ連盟理事会	7月7日(土)	群馬県
13	第 29 回関東クラブカップ男女選手権大会	7月8日(日)	群馬県 群馬アリーナ
14	日本クラブバレーボール連盟指導普及委員会	7月22日(日)	東京 デイナイスホテル
15	第 3 回常任理事会・理事会	9月14日(金)	玉穂生涯学習館
16	第 36 回6人制リーグ編成会議	9月14日(金)	玉穂生涯学習館
17	第 4 回常任理事会・理事会	10月12日(金)	小作甲府駅前店
18	第 36 回6人制リーグ戦開幕	10月14日(日)～11月11日(日)	玉穂南小体育館他
19	第 36 回6人制リーグ入替え戦	11月15日(木)	玉穂中学校
20	第 28 回山日YBS旗争奪9人制バレー男女選手権大会	12月2日(日)	櫛形総合体育館他
21	第 5 回常任理事会・理事会	1月30日(水)	緑が丘レストハウス
22	第 6 回常任理事会・理事会	3月5日(水)	緑が丘レストハウス
23	日本クラブバレーボール連盟評議委員会	3月8・9日(土)(日)	大阪チサンホテル

平成 19 年度事務局報告

平成 19 年度評議員会・第 1 回理事会（平成 19 年 3 月 24 日（土）午後 7 時 00 分～ / 玉穂生涯学習館）

- 報告事項 1 関東クラブバレーボール連盟理事会等の報告
- 2 平成 18 年度事業報告
- 3 平成 18 年度各委員会報告（事務局 / 競技運営委員会 / 審判委員会）
- 審議事項 1 平成 18 年度収支決算について
- 2 平成 19 年度運営基本方針について
- 3 平成 19 年度事業計画について
- 4 平成 19 年度競技日程について
- 5 平成 19 年度収支予算について
- 6 その他

第 2 回常任理事会・理事会（平成 19 年 5 月 11 日（金）午後 7 時 30 分～ / 玉穂生涯学習館）

- 報告事項 1 関東クラブ連盟常任理事会について
- 2 NNS 杯社会人 6 人制男女選手権大会について
- 3 各委員会からの報告
- 審議事項 1 平成 19 年度クラブカップ県予選会について 他

第 3 回常任理事会・理事会（平成 19 年 9 月 14 日（金）午後 7 時 30 分～ / 玉穂生涯学習館）

- 報告事項 1 関東クラブカップ報告
- 各委員会からの報告
- 審議事項 1 平成 19 年度 6 人制リーグ戦要項について 他

第 4 回常任理事会・理事会（平成 19 年 10 月 12 日（金）午後 7 時 30 分～ / 小作甲府駅前店）

- 報告事項 1 関東連盟理事会報告
- 各委員会からの報告
- 審議事項 1 平成 19 年度 6 人制リーグ戦について
- V・プレミアリーグチケットについて 他

第 5 回常任理事会・理事会（平成 20 年 1 月 30 日（水）午後 7 時 30 分～ / 緑が丘レストハウス）

- 報告事項 1 関東クラブ連盟報告
- 2 各委員会からの報告
- 審議事項 1 V・プレミアリーグチケットについて
- 2 平成 20 年度評議員会の運営について
 - 1) 開催概要について
 - 2) 資料作成等の日程について
 - 3) 当日の準備運営等について

第 6 回常任理事会・理事会（平成 20 年 3 月 5 日（水）午後 7 時 30 分～ / 緑が丘レストハウス）

- 報告事項 1 関東バレーボール連盟理事会について
- 2 各委員会からの報告
- 審議事項 1 平成 20 年度評議員会の運営について
 - 1) 開催概要について
 - 2) 資料作成等の日程について
 - 3) 当日の準備運営等について
- 2 JVA メンバー登録（新年度登録）について
 - 1) 登録システムの概要・変更点などについて
 - 2) 登録の方法について
- 3 平成 20 年度評議員会への提案事項について
 - 1) 平成 19 年度会計報告
 - 2) 事業経過報告について
 - 3) 平成 20 年度事業計画について
 - 4) 平成 20 年度予算案について 他

平成 19 年度競技運営委員会報告（リーグ担当）

平成 19 年度は、第 18 回 9 人制リーグ戦を 6 月 25 日～7 月 12 日、櫛形北小体育館、他を会場に、男子 8（昨年 8）チーム、女子 6（昨年 6）チームの参加の中、計 15 試合が行われました。

また、第 36 回 6 人制リーグ戦を 10 月 14 日～11 月 15 日、玉穂町南小体育館を主会場に、男子 23（昨年 27）チーム、女子 11（昨年 15）チームの参加の中、計 80 試合（4 試合棄権）が行われました。本年度においては、6 人制で 4 試合の棄権があり全試合を消化することができませんでした。

来年度においては、「試合会場の確保」や「日程調整」等、各チームの自己努力・協力を一層深め、編成会議を充実した上で、全日程の完全消化を目指したいと思います。

リーグ運営・試合運営については、各試合会場において、準備を含めスムーズな運営がなされました。このことは、各チームにおいて、スポーツに係わるモラルが十分反映され、同時に役員・関係各位の御理解と御協力の賜物と感謝しております。

委員会では、本大会がますます有意義となることを念頭に終始、企画・活動しておりますが、活力あるリーグ内容となるよう各地域におけるチーム作りを含めた底辺の拡大、技術・レベルアップを目標としていきますので、来年度も関係各位の御協力を宜しくお願い申し上げます。

リーグの拡充・充実感溢れる大会を目標とし、更なる多数のチームに参加して頂きたくお願い申し上げます。

平成 19 年度（第 18 回）山梨県社会人 9 人制リーグ戦 最終結果					
部はセット率、得点率の差による順位です。					
男子 1 部			女子 1 部		
1 位	甲斐くらぶ	2 勝 1 敗	1 位	A O I	2 勝 0 敗
2 位	田富体協	2 勝 1 敗	2 位	KENPRO ATHLETICS	1 勝 1 敗
3 位	御坂体協	1 勝 2 敗	3 位	Y . W . A .	0 勝 2 敗
4 位	S V F	1 勝 2 敗			
男子 2 部			女子 2 部		
1 位	B R A V E 都留	3 勝 0 敗	1 位	甲斐くらぶ	2 勝 0 敗
2 位	昭和体協	2 勝 1 敗	2 位	櫛形体協	1 勝 1 敗
3 位	八代体協	1 勝 2 敗	3 位	北杜クラブ	0 勝 2 敗
4 位	三珠 G I C	0 勝 3 敗			

平成 20 年度（第 19 回）山梨県社会人 9 人制リーグ戦 編成予定表			
登録チーム数により構成は変更となります。			
男子 1 部	男子 2 部	女子 1 部	女子 2 部
甲斐くらぶ	S . V . F	A O I	Y . W . A .
田富体協	昭和体協	KENPRO ATHLETICS	櫛形体協
御坂体協	八代体協	甲斐くらぶ	北杜クラブ
B R A V E 都留	三珠 G I C		

平成 19 年度 (第 36 回) 山梨県社会人 6 人制リーグ戦 最終結果

部はセット率, 得点率の差による順位です。

男子 1 部			女子 1 部		
1 位	山梨教員クラブ	4 勝 1 敗	1 位	Nクラブ	5 勝 0 敗
2 位	甲州 V ' Z	4 勝 1 敗	2 位	敷島ピーチーズ	4 勝 1 敗
3 位	敷島クラブ	3 勝 2 敗	3 位	Y . W . A .	3 勝 2 敗
4 位	昌永クラブ	2 勝 3 敗	4 位	石和体協	2 勝 3 敗
5 位	田富体協	2 勝 3 敗	5 位	あやめクラブ	1 勝 4 敗
6 位	御坂体協	0 勝 5 敗	6 位	御坂体協	0 勝 5 敗
男子 2 部			女子 2 部		
1 位	天鷲絨(ピロード)	4 勝 1 敗	1 位	サムスポ	4 勝 0 敗
2 位	石和体協	4 勝 1 敗	2 位	ジュネス	3 勝 1 敗
3 位	葎友クラブ	3 勝 2 敗	3 位	A O I	2 勝 2 敗
4 位	甲斐くらぶ	2 勝 3 敗	4 位	TEAM TETSU	1 勝 3 敗
5 位	S . V . F	2 勝 3 敗	5 位	富士球友会	0 勝 4 敗
6 位	富士球友会	0 勝 5 敗			
男子 3 部					
1 位	八代体協	5 勝 0 敗			
2 位	八代体協 B	4 勝 1 敗			
3 位	三珠 G I C	2 勝 3 敗	男子入替戦		
4 位	双葉クラブ	2 勝 3 敗	1・2 部入替戦	石和体協	田富体協
5 位	ウイングス	1 勝 4 敗		2	1
6 位	玉穂体協	1 勝 4 敗	2・3 部入替戦	S . V . F	八代体協 B
				2	0
男子 4 部			3・4 部入替戦	キッツ	ウイングス
1 位	昭和体協	3 勝 1 敗		2	0
2 位	キッツ	3 勝 1 敗	女子入替戦		
3 位	F トアール	2 勝 2 敗	1・2 部入替戦	あやめクラブ	ジュネス
4 位	伊達連	1 勝 3 敗		2	0
5 位	市川 C S C	1 勝 3 敗			

平成 20 年度 (第 37 回) 山梨県社会人 6 人制リーグ戦 編成予定表

登録チーム数により構成は変更となります。

男子 1 部	男子 2 部	男子 3 部	男子 4 部
山梨教員クラブ	田富体協	富士球友会	ウイングス
甲州 V ' Z	御坂体協	八代体協 B	玉穂体協
敷島クラブ	葎友クラブ	三珠 G I C	F トアール
昌永クラブ	甲斐くらぶ	双葉クラブ	伊達連
天鷲絨(ピロード)	S . V . F	昭和体協	市川 C S C
石和体協	八代体協	キッツ	
女子 1 部	女子 2 部		
Nクラブ	御坂体協		
敷島ピーチーズ	ジュネス		
Y . W . A .	A O I		
石和体協	TEAM TETSU		
あやめクラブ	富士球友会		
サムスポ			

平成 19 年度競技運営委員会報告（競技担当）

平成19年度は、以下のような各種大会を開催しました。会場の確保や大会運営に課題が残されましたが、他の委員会メンバーの協力を得ながらスムーズに運営することができました。なお、本年度の本連盟の大会結果は以下の通りであります。

平成19年度山梨県社会人バレーボール連盟競技結果

1 山梨県大会

期日	大会名	会場	男女別	第1位	第2位	参加
4/15	平成19年度 NNS杯社会人6人制バレーボール男女選手権大会	櫛形総合体育館	男子	山梨教員クラブ	甲斐くらぶ	13
			女子	敷島ピーチーズ	Nクラブ	8
6/10	平成19年度 全日本9人制バレーボールクラブカップ男女選手権大会山梨県予選会 関東9人制バレーボールクラブカップ男女選手権大会山梨県予選会	玉穂市民体育館 他	男子	BRAVE都留	甲斐くらぶ	6
			女子	Y.W.A.	KENPRO ATHLETICS	6
6/17	平成19年度 全日本6人制バレーボールクラブカップ男女選手権大会山梨県予選会 関東6人制バレーボールクラブカップ男女選手権大会山梨県予選会	玉穂南小体育館 他	男子	山梨教員クラブ	昌永クラブ	11
			女子	敷島ピーチーズ	Nクラブ	9
12/2	第28回山日YBS旗争奪9人制バレーボール男女選手権大会	櫛形総合体育館 他	男子	THK甲府	甲斐くらぶ	13
			女子	Y.W.A.	KENPRO ATHLETICS	13

2 関東・全国大会

大会名	期日	開催地	山梨県代表チーム(社連)成績	第1位	第2位
平成19年度 全日本6・9人制 バレーボールクラブ カップ男女選手 権大会	8/10 ~13	大阪府	6 - 男 山梨教員クラブ(予戦)	長崎教員クラブ	兵庫教員クラブ
		千葉県	6 - 女 敷島ピーチーズ(予戦) 6 - 女 Nクラブ(1回戦)	兵庫選抜	畝傍クラブ (奈良)
	8/2 ~5	静岡県	9 - 男 BRAVE都留(予戦)	大分選抜	香川クラブ
		岐阜県	9 - 女 Y.W.A.(予戦)	佐伯長陽会I・O (大分)	TDKクラブ (秋田)
平成19年度 関東6・9人制 バレーボールクラブ カップ男女選手 権大会	7/8	群馬県	6 - 男 山梨教員クラブ(優勝)	山梨教員クラブ	JAIL(埼玉)
			6 - 女 敷島ピーチーズ(1回戦)	QP (千葉)	横浜国大クラブ (神奈川)
			9 - 男 BRAVE都留(1回戦)	埼玉教員 (埼玉)	清原クラブ (栃木)
			9 - 女 Y.W.A.(1回戦)	所沢若松クラブ (埼玉)	伊勢崎ほのほのク ラブ (群馬)

平成 19 年度審判委員会報告

平成19年度においても、各チームの皆様の御協力により、社会人6・9人制リーグ戦他各種試合が特に大きな問題もなくスムーズに自主運営することができました。感謝いたします。また、関東各種大会、県内各種大会への運営協力として委員会メンバーから派遣することで、県協会への貢献ができました。ただ相変わらず対外的に活動できる審判員が手薄である状況に改善はなく、一部の者に負担がかかる状況は、今年度も変わらぬ課題です。

平成20年度においては、県内各種大会への運営協力はもちろんのこと、活動意欲のある審判員を発掘、育成することに重点を置きながら、活動したいと思います。

審判委員会として、年間を通して以下のような実績を残しました。

1 審判派遣状況

(県外講習会)

全国6人制審判講習会	3/25 ~ 3/25	東京都	川崎啓介
全国9人制審判講習会	3/31 ~ 4/ 1	秋田県	保坂成年
関東A級審判員講習会(6人制)	4/ 7 ~ 4/ 8	栃木県	川崎啓介
関東A級審判員講習会(9人制)	5/ 3 ~ 5/ 4	群馬県	保坂成年・川崎啓介

(関東大会)

関東9人制実業団男女選手権大会	5/26 ~ 5/27	東京都	保坂成年
関東6人制実業団男女選手権大会	6/ 9 ~ 6/10	群馬県	川崎啓介
関東クラブカップ男女選手権大会	7/ 8 ~ 7/ 8	群馬県	川崎啓介
関東産業人男女優勝大会	8/18 ~ 8/19	神奈川県	保坂成年
国民体育大会関東地区予選会	9/25 ~ 8/26	埼玉県	大澤正弘
天皇杯・皇后杯関東予選会	10/20 ~ 10/21	東京都	大澤正弘

(全国大会)

日本サマーリーグ1次リーグ東部女子	7/ 6 ~ 7/ 8	千葉県	大澤正弘
全日本6人制クラブカップ女子選手権大会	8/ 2 ~ 8/ 5	千葉県	川崎啓介
全日本9人制総合男子選手権大会	11/ 1 ~ 11/ 4	富山県	保坂成年
Vプレミアチャレンジリーグ 2007-2008		各 地	大澤正弘

(県内他連盟大会等)

Vプレミアリーグ男子甲府大会、春季・秋季関東大学女子3部リーグ戦大会、県協会主催大会、県内各連主催大会、家婦連各種講習会等に本委員会メンバーから随時派遣した。

2 平成20年度6人制ルールの変更点

直接プレーに関係するルールの変更はありませんが、タッチネットに関する事、ユニフォーム規定やリベロプレーヤーの取り扱い等について、取り扱いが若干変更になります。

詳細については、3/30の全国講習会の後に伝達されます。

平成19年度普及強化委員会報告

平成19年度に、社会人連盟の普及強化委員会が発足しました。

事業内容の検討などを重ね、今後のバレー人口の増加やクラブチームの強化などを念頭に置き、この普及強化委員会を意義のあるものにしていきたいと考えています。

1 会議関係

番号	内容	開催日	場所
1	第1回普及強化委員会会議	5/22(火)	緑ヶ丘レストハウス
2	第2回普及強化委員会会議	6/12(火)	緑ヶ丘レストハウス
3	第3回普及強化委員会会議	7/3(火)	緑ヶ丘レストハウス

2 選手派遣協力

番号	内容	協力チーム名
1	山梨県9人制強化リーグ	御坂体協, BRAVE都留, S.V.F, 甲斐くらぶ
2	成年男子9人制山梨選抜	御坂体協, BRAVE都留, 甲州V'Z, 甲斐くらぶ
3	成年男子6人制山梨選抜	山梨教員クラブ, 甲州V'Z, 敷島体協, 八代体協, 昌永クラブ
4	成年女子6人制代表	Nクラブ

3 その他

番号	内容	開催日	場所
1	全日本9人制クラブカップ出場(BRAVE都留)激励	7/14(土)	谷村工高体育館
2	全日本6人制クラブカップ出場(敷島ピーチーズ)激励	7/24(火)	白根高校体育館
3	全日本6人制クラブカップ出場(山梨教員クラブ)激励	7/24(火)	白根高校体育館
4	全日本6人制クラブカップ出場(Nクラブ)激励	7/24(火)	白根高校体育館
5	全日本6人制クラブカップ出場(Y.W.A.)激励	7/30(月)	昭和高校体育館

平成19年度収支決算報告（案）

収入の部	項 目	予 算 額	決 算 額	摘 要
	繰越金	175,686	175,686	
	加盟登録金	1,128,000	1,008,000	42チーム * 24,000
	大会参加料	472,000	432,000	リーグ戦，各種大会参加料
	雑収入	70,000	77,864	Vリーグ入場券販売手数料，利子
合 計	1,845,686	1,693,550		

支出の部	会 議 費	200,000	163,937	理事会等
	事 務 局 費	450,000	393,618	
	通 信 費	60,000	45,246	資料，案内状等郵送
	印 刷 費	50,000	45,600	封筒印刷等
	消 耗 品 費	10,000	9,932	帳票類
	旅 費	150,000	167,840	関東クラブ連盟理事会等
	激 励 費	80,000	50,000	全日本クラブカップ出場チーム
	雑 費	100,000	75,000	香典，広告代等
	委 員 会 費	80,000	66,820	
	競 技 運 営	40,000	30,000	委員会，リーグ戦編成会議費
	審 判	20,000	15,400	
	普 及 強 化	20,000	21,420	
	事 業 費	620,000	552,645	
	大 会 運 営	320,000	269,889	会場使用料，日当，昼食代等
	リ ー グ 運 営	280,000	269,956	会場使用料，謝礼，備品購入
	講 習 会 費	20,000	12,800	
	分 担 費	483,000	438,000	県協会登録金，関東連盟分担金
	予 備 費	12,126	0	
	合 計	1,845,126	1,615,020	

（ 収 入 ） （ 支 出 ） （ 次 年 度 繰 越 金 ）
 1,693,550 - 1,615,020 = 78,530 (円)

上記の通り報告いたします。

平成 20 年 3 月 18 日

社会人連盟財務部長

福 田 雅 子

監査の結果，相違ないことを認めます。

会計監査員

佐久間 達 矢

西 澤 徳 一 郎

平成20年度運営基本方針（案）

本連盟は、山梨県の社会人バレーボール競技団体を統轄し、団体相互の連携協力ならびに技術の向上をはかり、県協会の友好団体としてその事業に積極的に参加し、バレーボール普及発展に努めることを目的とする。

- 1 バレーボールの普及発展に努め、加盟登録チーム数の増大をはかる。
- 2 役員資質の向上と組織力の強化をはかる。
- 3 指導者、審判員の要請養成と資質の向上に努め、連盟チームの技術力アップをはかる。
- 4 JVA、YVAの推進するメンバー制度に協力する。
- 5 本県開催のミニ国体、全9総合女子大会に積極的に参加、協力する。
- 6 サントリーサンバーズのホームゲーム開催にあたり、チケット販売および役員派遣を通して、運営に全面協力する。
- 7 連盟創立35周年を迎えるにあたり、記録を収集し、記録誌を作成する。

平成20年度社会人連盟事業計画（案）

1	平成20年度評議員会	3月22日（土）	玉穂町生涯学習館
2	N N S 杯社会人 6 人制男女選手権大会打合せ	4月 2日（水）	N N S 本社
3	第52回関東クラブ連盟理事会	4月 5日（土）	群馬県渋川市
4	平成20年度N N S 杯 6 人制男女選手権大会	4月27日（日）	櫛形総合体育館
5	第 1 回常任理事会・理事会	4月30日（水）	玉穂町生涯学習館
6	第19回 9 人制リーグ編成会議	4月 30 11日（ 水 金）	玉穂町生涯学習館
7	第19回 9 人制リーグ戦大会	5月11日（日）～ 6月 1日（日）	増穂町民体育館他
8	全日本クラブカップ男女選手権大会打合せ	5月16日（金）	毎日新聞甲府支局
9	全日本・関東 9 人制クラブカップ予選会	6月15日（日）	玉穂南小体育館他
10	全日本・関東 6 人制クラブカップ予選会	6月22日（日）	玉穂中学体育館他
11	第53回関東クラブ連盟理事会	7月12日（土）	千葉県浦安市
12	第30回関東クラブカップ男女選手権大会	7月12日（土）・13日（日）	千葉県浦安市
13	第 2 回常任理事会・理事会	7月26日（土）	緑が丘レストハウス
14	第 3 回常任理事会・理事会	9月12日（金）	玉穂町生涯学習館
15	第37回 6 人制リーグ編成会議	9月12日（金）	玉穂町生涯学習館
16	第37回 6 人制リーグ戦	10月19日（日）～ 11月16日（日）	玉穂南小体育館他
17	第 4 回常任理事会・理事会	11月 5日（水）	緑が丘レストハウス
18	6 人制リーグ男女入替え戦	11月20日（木）	玉穂中学校
19	第29回山日 Y B S 旗争奪 9 人制男女選手権大会	11月30日（日）	櫛形総合体育館他
20	第 5 回常任理事会・理事会	1月23日（金）	緑が丘レストハウス
21	第 6 回常任理事会・理事会	2月27日（金）	緑が丘レストハウス
22	日本クラブ連盟評議委員会	2月下旬予定	大阪府

平成 20 年度競技運営委員会事業計画

1 基本方針

協会の基本方針を踏まえ、平成 20 年度開催予定の全日本 9 人制総合女子及びミニ国体に向け運営方法等の研修を重ね各委員会・連盟との連携を図り準備を進める。また、協会主催の各種大会に於いては部員が指導的立場となりより円滑な運営が出来るシステムの確立を図る。V・プレミアリーグに於いても、部員各自の業務との調整を図り効率の良い大会がスムーズに遂行できるよう努める。

2 重点項目

- (1) 協会主催大会における、責任分担の確立を図る
- (2) 各委員会及び連盟との連携を図り、充分な計画の基に円滑な競技運営を図る
- (3) V・プレミアリーグ等の競技会場設営の実践を通して運営方法の習得を図る
- (4) 競技部長を中心として、各連盟におき指導的立場になりうる競技役員の育成を図る
- (5) 事業担当の計画をもとに、運営研修等の実施を図る

3 事業計画

- (1) 平成 20 年度競技日程の作成
- (2) V・プレミアリーグに伴う競技運営研修会の実施
- (3) 競技運営委員会及び部会の実施
- (4) 競技会実施要項の完成
- (5) 記録集計の I T 化（他連盟との連携）

4 業 務

分掌の関連事項に基づき業務を遂行する

（競技部）

- (1) 競技部における業務の総括に関すること
- (2) 競技会運営に関すること
 - ・ 大会要項の立案，計画，送付
 - ・ 組合せ抽選会の実施
 - ・ 大会当日の競技運営
 - ・ 競技用具の点検，整備
 - ・ 各種大会結果の集計整理，保管

（登録部）

- (1) 登録部における業務の総括に関すること
 - ・ 個人・チームの登録管理に関わる事項

（事業担当）

- (1) 対外競技の運営研修に関すること
 - ・ Vプレミアリーグの出動計画
 - (ア) Vプレミアリーグの運営
 - (イ) 研修会の実施

（主 事）

- (1) 委員会業務の連絡調整
- (2) 各種大会要項等の送付
- (3) 委員会議事録の作成及び会計業務

平成20年度競技日程（案）

No	期 日	大 会 名	申込締切	会 場	関東・全国大会等
1	4/27	平成20年度NNS杯社会人6人制バレーボール男女選手権大会	4/10	櫛形総合・櫛形北小体育館	
2	5/11 ~6/1	第19回山梨県社会人9人制バレーボールリーグ戦	4/23	若彦路体育館	
協会	6/8	第63回国民体育大会山梨県予選会	別 途	玉穂南小体育館 他	関東： 8/23~24 山梨市・笛吹市 全国：10/4~7 大分県
協会 社連	6/15	平成20年度全日本9人制クラブカップ男女選手権大会（兼） 関東9人制クラブカップ男女選手権大会山梨県予選会	6/4	玉穂中学校体育館 他	関東： 7/13 千葉県 全国：（男）8/7~10 福井県・福井市 （女）7/31~8/3 長野県大町市
協会 社連	6/22	平成20年度全日本6人制クラブカップ男女選手権大会（兼） 関東6人制クラブカップ男女選手権大会山梨県予選会	6/4	玉穂南小体育館 他	全国：（男）7/31~8/3 奈良県 大和郡山市・桜井市 （女）8/7~10 大阪府大阪市 関東： 7/12 千葉県
協会	6/29	天皇杯・皇后杯全日本6人制バレーボール男女選手権大会県予選会	別 途	櫛形総合体育館 他	
協会	7/20	全国社会人9人制バレーボール男女優勝大会山梨県予選会	別 途	玉穂市民体育館（男子） 玉穂南小体育館（女子）	全国：（男）10/16~19 福岡県北九州市 （女）10/16~19 沖縄県那覇市
協会	9/13・14	第60回山梨県体育祭り	別 途	緑ヶ丘体育館	
協会	9/21	全日本9人制バレーボール総合男女選手権大会（兼）NHK杯山梨県総合男女選手権大会	別 途	玉穂市民体育館 他	全国：（男）11/20~23 山口県 山口市 （女）11/21~24 山梨県 甲府市
協会	9/28	スーパー9オールスターズ・フェスティバル山梨県予選会	別 途	玉穂市民体育館 他	全国：（男）12/13~16 福島県 福島市 （女）12/13~16 青森県 青森市
3	10/19 ~11/16	第37回山梨県社会人6人制バレーボールリーグ戦	9/2	玉穂南小体育館	
4	11/30	第29回山日YBS旗争奪9人制バレーボール男女選手権大会	11/12	櫛形総合体育館 他	

平成 20 年度収支予算（案）

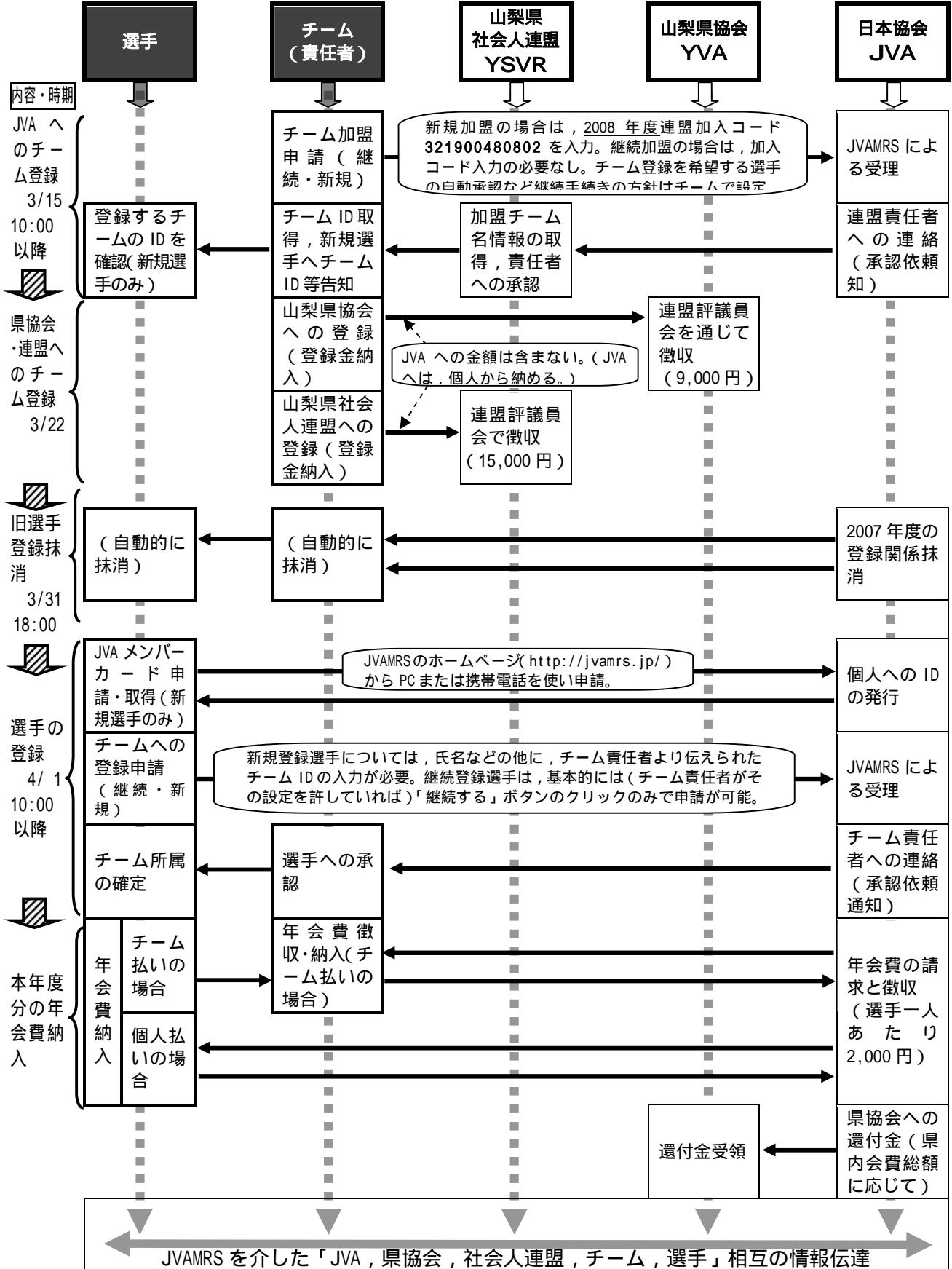
収入の部	項 目	前年度予算額	予 算 額	増 減	摘 要
	繰越金	175,686	78,530	-97,156	
	加盟登録金	1,128,000	1,008,000	-120,000	42チーム * 24,000
	大会参加料	472,000	432,000	-40,000	リーグ戦，各種大会参加料
	雑収入	70,000	80,000	10,000	Vリーグ入場券販売手数料
合 計	1,845,686	1,598,530	-247,156		

支出の部	会 議 費	200,000	150,000	-50,000	理事会等
	事 務 局 費	450,000	385,000	-65,000	
	通 信 費	60,000	50,000	-10,000	資料，案内状等郵送
	印 刷 費	50,000	40,000	-10,000	封筒印刷等
	消耗品費	10,000	10,000	0	帳票類
	旅 費	150,000	130,000	-20,000	関東クラブ連盟理事会等
	激 励 費	80,000	80,000	0	全日本クラブカップ出場チーム
	雑 費	100,000	75,000	-25,000	香典，広告代等
	委 員 会 費	80,000	67,000	-13,000	
	競 技 運 営	40,000	30,000	-10,000	委員会，リーグ戦編成会議費
	審 判	20,000	17,000	-3,000	
	普 及 強 化	20,000	20,000	0	
	事 業 費	620,000	557,000	-63,000	
	大 会 運 営	320,000	270,000	-50,000	会場使用料，日当，昼食代等
	リ ー グ 運 営	280,000	270,000	-10,000	会場使用料，謝礼，備品購入
	講 習 会 費	20,000	17,000	-3,000	
	分 担 費	483,000	438,000	-45,000	県協会登録金，関東連盟分担金
	予 備 費	12,686	1,530	-11,156	
	合 計	1,845,686	1,598,530	-247,156	

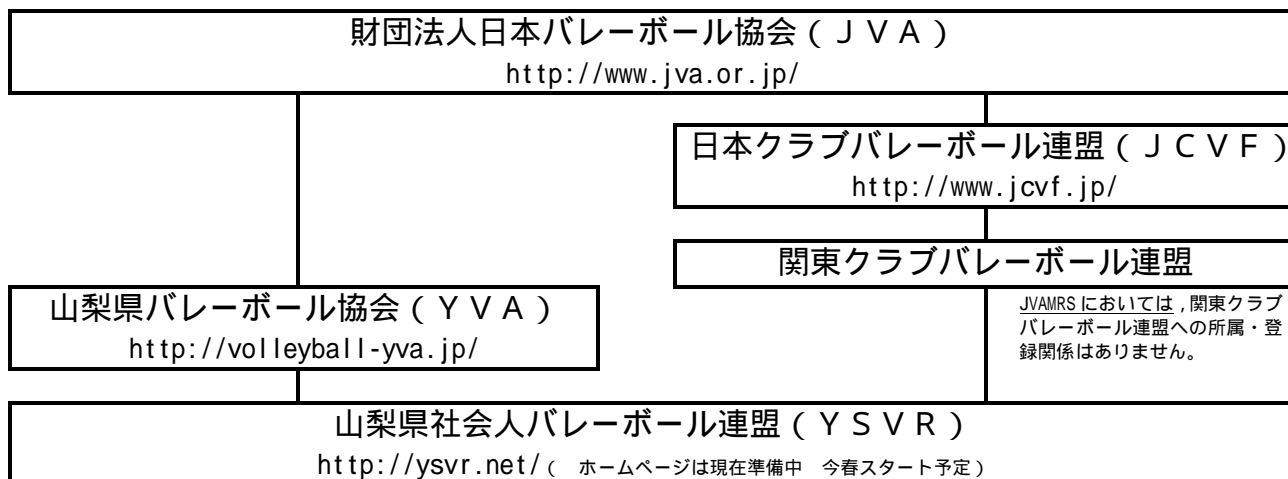
連絡事項

連絡事項 1) 平成 20 年度 JVA メンバー登録制度について (含 県協会・連盟への登録について)

手続きの手順概要 (詳細は、JVAMRS のホームページ (<http://jvamrs.jp/>) および次ページ以降の資料参照)



本連盟と上部組織との所属関係



登録に関する JVAMRS からの伝達内容

以下に、JVAMRS を介した更新手続きについて、今回の評議員会の通知に同封した資料を再掲します。
なお、本連盟の組織 ID、2008 年度加入コードは以下の通りです。本年度新規に加盟するチームは、この数字の確認や入力が必要です。(加入コードは 2007 年度のものとは異なります。)

山梨県社会人バレーボール連盟 組織 ID:321900483 2008 年度加入コード:321900480802

参考資料 JVAMRS から平成 19 年度登録選手へのメール (2/14 配信) より (抜粋)

年度更新の主な操作

1. メンバー ID、パスワードの確認
 - ・ご自分の JVA メンバー ID、パスワードをご確認ください。
 - ・あなたの個人登録をチーム責任者が代わりに行った場合で、今春、あなたが卒業・進学される場合は特にご注意ください。
 - ・パスワードを忘れた場合、サイトから問い合わせができます。
 - ・登録したメールアドレスがすでに使用できない場合は MRS サポートにお問い合わせください。
 - ・なお選手とチームの所属関係は <3 月 31 日 18:00> に自動的に切断されます。
 - ・チームに継続して登録しない場合でも、19 年度チームからの脱退手続き等はする必要がありません。

2. 平成 19 年度と同じチームに継続登録する場合
 - ・ <4 月 1 日 10:00> 以降にログインして以下の画面にアクセスしてください。
<アクセス方法> マイページ 継続加入設定を行う
 - ・各チームの設定により異なりますが、一般的には加入コードは必要なく、「継続する」ボタンを押すだけで、昨年度と同じチームに加入申請できます。
 - ・個人支払いの場合、申請後、メンバー会費の請求メールが届きます。

3. 平成 19 年度と異なるチームに登録する場合
 - ・新しいチームに所属するためには、そのチームの加入コードを入手し、加入申請することが必要です。
 - ・ <4 月 1 日 10:00> 以降にログインして以下の画面から加入申請してください。
<アクセス方法> マイページ チームへの加入申請
メンバー ID は 1 人 1 つだけ登録いただけます。二重登録しないようご注意ください。

4. 平成 20 年度に選手登録を行わない場合
 - ・ JVA メンバーカードに有効期限はありません。
 - ・将来、選手登録を行うときに備えて、ご自分の JVA メンバー ID、パスワードをご確認いただき、保持しておいてください。
 - ・なお選手登録しない年度中、一切費用はかかりませんし、メールなども届きません。

参考資料 JVAMRS から平成 19 年度チーム責任者へのメール(2/14 配信)より(抜粋)

年度更新の主な操作

1. 事前のお願い

- ・チーム責任者がメンバーの登録を代行され、今春、本人が卒業・進学する場合、メンバーIDとパスワードを1日も早く本人にお知らせください。

2. 年度更新手続き

- ・チーム責任者としてログインして、下記の(1)~(3)を行ってください。<3月15日10:00>から行えます。

(1) 連盟への継続加盟申請

- ・昨年同様、連盟への加入申請を行ってください。
- ・「連盟が継続加盟を許可する」場合、連盟の加入コードを入力する必要がなく「継続加盟する」ボタンを押すことで申請完了します。
- ・当該連盟がチーム加盟費の請求をMRSにて行う場合、申請後、請求メールが届きます。

(2) 継続選手についての設定

- ・平成19年度から登録している選手の継続方針をチームごとに設定いただけます。
- ・加入コード入力を不要とする設定や、継続選手からの申請を自動承認する設定が可能です。

(3) 新規選手への加入コード連絡

- ・平成20年度から所属する選手に加入コードをご連絡ください。

3. 選手の承認

- ・<4月1日10:00>から選手の加入申請が開始されます。申請内容を確認し承認をお願いいたします。

4. その他

- ・選手とチームの所属関係 ならびに チームと連盟の所属関係は、<3月31日18:00>に自動的に切断されます。
- ・脱退・抹消などの手続きを行う必要はありません。

参考資料 JVAMRS 平成 20 年度の主な変更点 <http://jvamrs.jp/~>における掲載情報より引用

1 ベンチスタッフの個人登録ができるようになること。

- ・会費および配賦ルールは選手と同じになります。
- ・ベンチスタッフの加入チーム数制限はありません。
- ・選手登録者はベンチスタッフを兼ねることができますが、ベンチスタッフ登録者は選手として大会に参加することはできません。

2 新しく以下の3全国連盟・1組織が登録すること。

- ・日本ヤングクラブバレーボール連盟, U14, 日本ビーチバレー連盟, 日本ソフトバレーボール連盟

3 全国連盟, 都道府県協会(都道府県連盟を含む)の役員も個人登録ができるようになること。

4 BC 級公認審判員, 公認判定員, 日本体育協会指導員資格保持者も個人登録ができるようになること。

5 ファンカテゴリーが他のカテゴリーから独立し, その結果, 選手カテゴリーや役員カテゴリーの登録者がファンカテゴリーにも登録すると, ファンカテゴリー会費が加算されるようになること。

6 JVA 個人登録費とは別に都道府県連盟が独自にチーム加盟費をチームに課している場合, その支払いにMRS 収納代行システムを利用して, 郵便局やコンビニ支払いをできるようになること。

- ・MRS 収納代行システムを(利用する/利用しない)は都道府県連盟が決定します。
- ・利用しない場合は, MRS とは別途, 都道府県連盟が指定する方法でお支払いください。

7 大会毎に大会申込みやエントリー提出ができるようになること。

- ・主管組織(JVA or 全国連盟 or 都道府県協会 or 都道府県連盟)が大会設定を行った後, チーム責任者マイページから大会申込みができるようになります。

8 主管組織(JVA or 全国連盟 or 都道府県協会 or 都道府県連盟)が大会参加費を課している場合, その支払いにMRS 収納代行システムを利用して, 郵便局やコンビニ支払いをできるようになること。

- ・MRS 収納代行システムを(利用する/利用しない)は都道府県連盟が決定します。
- ・利用しない場合は, MRS とは別途, 都道府県連盟が指定する方法でお支払いください。

連絡事項 2) 平成 20 年度大会参加申し込み方法等について

原則として、例年通り、各大会の通知に同封する申込用紙で申し込んでください。
県協会、連盟のホームページからの申込用紙ダウンロードやメール添付送信により、申込を行えるようにもしていきます。(下記「5)」の項参照)
関連情報は、JVAMRS による一斉メールでも必要に応じて連絡します。

連絡事項 3) 平成 20 年度競技規則について

別途説明内容をお聞きの上、各チームでの周知をお願いします。

連絡事項 4) 「2008 / 09 V・プレミアリーグ甲府大会」について

(含 チケット販売に関するお願い)

平成 21 年 3 月 7 日(土)・8 日(日)に、サントリーサンパズホームゲームとして開催されます。

【チケット販売についてのお願い】

県協会、県内各連盟を通じたチケット販売は、次のような大きな目的で行われています。各チームにおかれましては、これをぜひ御理解いただき、御協力をお願いします。

県内外へのバレーボールの啓発普及

(より多くの方に親しんでいただく、一流のプレーに触れていただく 等)

県協会および各連盟の発展

(事業収入により事業の活性化をはかる 等)

例年、社会人連盟では、分担したチケット 100%の販売実績を続けており、相当額の還付金を得ています。皆様の御協力に深く感謝いたします。次回もよろしくをお願いします。

ほとんどのチームが精算期日までに分担分を完売し、目的実現に寄与していただいています。しかし、いくつかのチームについては、ご連絡も頂けぬまま、あるいは催促をさせていただいた上でも、精算がかなり遅れてしまう事実が見られます。その場合、連盟担当者は、

当該チームへの連絡を重ねる一方、一時的に立て替えなどをして、県協会への納付をしています。公私多忙中、大変な面もあるかと存じますが、お金の扱いに関することでもありますので、是非是非、期日までに全チームの精算が完了しますよう、御協力をお願いします。

連絡事項 5) ネット上のシステムを使った連絡体制について

JVAMRS を介したメール一斉配信をこれまで通り行います。チーム責任者向け、全選手向け、役員向けなど、目的に応じて使用していきます。

本連盟ホームページを開設準備中です。これにより、各種予定の告知、試合記録等の蓄積や公開、関連書類のダウンロードなどが可能になります。

アドレスは、<http://ysvr.net/> を予定しています。

(ドメイン取得済みです。正式開設時には、JVAMRS 等を通じてご連絡します。)

郵送による連絡も大切にし、目的・内容・コスト・所用時間などをふまえて、より効果的な伝達手段を適宜選択していくようにしていきます。

連絡事項 6) その他

本連盟への連絡・問い合わせは以下までお願いします。

(記録を残し、正確さを期すため、なるべくメールをお使いいただくと幸いです。)

連盟全体に関すること	理事長 籠島 誠
〒402-0031 都留市十日市場 471-3	0554-43-0392
E-mail makoto-ok@mvi.biglobe.ne.jp	
連盟事務、JVAMRS 登録に関すること	事務局 守木 貴
〒409-3851 中巨摩郡昭和町河西 1419	055-240-7456
E-mail tmoriki@yahoo.co.jp	

JVAMRS の操作方法などは、<http://jvamrs.jp/> に詳しく掲載されていますので、ご参照ください。
各大会、リーグ戦等の競技関係については、関係文書等に記された各担当者までお願いします。

山梨県社会人バレーボール連盟規約

昭和49年2月23日制定

昭和51年2月23日改正

平成5年3月6日改正

第一章 名称及び事務所

第1条 本連盟は、山梨県社会人バレーボール連盟と呼ぶ。

第2条 本連盟の事務所は、会長の定めるところに置く。

第二章 目的及び事業

第3条 本連盟は、山梨県所在の社会人バレーボール競技団体を統轄し、団体相互の連携協力並びに技術の向上を計り、また、山梨県バレーボール協会の友好団体としてその事業に積極的に参加し、もって斯道の発展に努めることを目的とする。

第4条 本連盟は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 競技会の開催
- (2) 指導講習会及び技術・研究講習会の開催
- (3) その他、必要と認める事業

第三章 組織

第5条 本連盟は、第3条の趣旨に賛同する社会人バレーボール競技団体をもって組織する。なお、社会人バレーボール競技団体とは、日本バレーボール協会登録規定の中で、一般及び教員の種別に含まれる団体をいう。

第6条 本連盟に加盟しようとする競技団体は、所定の登録届に加盟金を添えて提出し、理事会の承認を得るものとする。

第四章 役員

第7条 本連盟に次の役員をおく。

会長	1名	常任理事	若干名
副会長	若干名	理事	若干名
顧問	若干名	監事	2名
参与	若干名	委員	若干名
理事長	1名	評議員	若干名
副理事長	若干名		

2 本連盟に名誉会長をおくことができ

る。

第8条 会長及び副会長は評議会で推挙する。

2 理事長、副理事長及び常任理事は、理事の互選により会長が委嘱する。

3 理事は評議員の互選2より会長が委嘱する。ただし、会長が必要と認めた場合は、学識経験者の内から委嘱し、評議会議に報告する。

4 評議員は加盟団体ごとに1名を選任する。

5 監事は評議員会において推薦し会長が委嘱する。

6 委員は理事会において推薦し会長が委嘱する。

7 名誉会長、顧問及び参与は理事会の推薦により、会長が委嘱する。

第9条 会長は連盟（以下本会と云う）を代表して会務を総理する。

2 副会長は、会長を補佐し会長に事故あるときにはその職務を代行する。

3 理事長は、会務を掌理し本会の常務を統轄する。

4 副理事長は、理事長を補佐する。

5 常任理事及び理事は、会務を処理する。

6 評議員は本会の重要事項を審議する。

7 監事は、本会の収支決算を監査する。

8 委員は、理事会において委任された業務を処理する。

9 名誉会長、顧問及び参与は会長の諮問に応ずる。

第10条 役員任期は、2年とし重任を妨げない。

2 役員任期満了御も、後任者が就任するまではその職務を行う。

3 補欠役員任期は、前任者の残存期間とする。

第五章 会議

第11条 本会に次の会議をおく。

(1) 評議員会

(2) 理事会

(3) 常任理事会

第12条 評議員会は毎年1回開催する。ただし必要と認めるときは、臨時に開催することができる。

2 会長、副会長は評議員会に出席して議決権を行使することができる。

3 評議員会は会則の変更、予算、決算、

事業計画その他重要事項を審議決定する。

第13条 理事会及び常任理事会は必要の都度開催する。

2 理事会は予算、決算、事業計画等の立案及び評議員会より委任された事項、その他必要事項を処理する。

3 常任理事会は緊急事項を処理する。

第14条 会議はすべて会長が集合し議長となる。

第15条 すべての会議は役員総数の2分の1以上の出席を必要とし、議事はすべての出席者の過半数を以て決定する。但し可否同数の場合は議長の決定するところによる。

第六章 登録

第16条 本会の加盟団体は「日本バレーボール協会加盟チーム登録規定」により加盟登録しなければならない。

2 加盟団体は、定められた加盟金を4月末迄に納入し、加盟金の納入をもって、その団体の加盟はその年度有効とする。

第七章 会計及び年度

第17条 本会の経費は、加盟金、補助金、寄付金、及びその他の収入で充当する。

第18条 本会の年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第19条 この規約の改正は、評議員会の議決を必要とする。

付則

この規約は平成5年4月1日から施行する。

山梨県社会人バレーボール連盟表彰規定

平成5年3月6日 制定

目的 本規定は本県社会人バレーボールの振興発展に貢献した実績を表彰することを目的とする。

第1条 表彰の種類は次の通りとする。

(1) 功労表彰

(2) 特別表彰

第2条 功労表彰は、次の各号の一つに該当するもので、記念品と表彰状を贈り表彰す

る。但し、すでに表彰を受けた者及び現職にある役員は、表彰の対象としない。

(1) 本連盟に役員として、通算10年以上携わった45歳以上の者

(2) 本連盟に特に功績のあった個人もしくは団体。

第3条 特別表彰は、本連盟の団体又はその構成員であって、次に該当するもので、記念品と表彰状を贈り表彰する。

(1) 本連盟に登録して、通算15年(以後10年毎)を経過したチームまたはその構成員。ただし、正当な理由により、チームを変更した場合も該当する。

第4条 この表彰は、理事会の決議を経て行う。

第5条 表彰式は、評議員会又は特別行事の際に行う。

第6条 本規定の改正は理事会の承認をもって行う。

山梨県社会人バレーボール連盟弔慰規定

平成5年3月6日制定

目的 本規定は本県社会人バレーボール連盟の役員及び家族の死亡に際し、連盟として弔慰を表すために設ける。

第1条 役員としては、本連盟の理事以上(監事も含む)とする。

第2条 家族の適用範囲は以下とする。

(1) 配偶者

(2) 両親(血族、姻戚)

(3) 子(実子、養子)

第3条 弔慰基準は以下の通りとする。

(1) 本人の場合には、弔慰金1万円、花輪等一基、弔辞とする。但し花輪等は家族の意向により同等金とすることもできる。また弔辞は家族の同意が尊重される。

(2) 家族の場合には、弔慰金5千円とする。但し、家族の意向により「山梨県社会人バレーボール連盟」名入りの花輪等にすることもできるが、この場合の5千円を越える不足金は、本人もしくは家族の負担とする。

第4条 本規定は、連盟の役員以外であっても、本連盟へ多大な貢献があり、会長がこれを認めた場合には適用することができる。

第5条 本規定の改正は理事会の承認をもって行う。

山梨県社会人バレーボール連盟平成 19・20 年度 役員組織

名誉会長	藤原 静馬				
顧問	志村 栄一				
参与	加賀美 優	清水 正晴	高田 欣一	志賀 良市	
	佐久間達矢	小俣 敏明	西澤徳一郎	中沢 誠	
	五味 久則	渡辺 仁	花形 正美	植松千鶴子	
	小林 重一	佐藤 和英			
会長	溝田 孝夫				
副会長	福永 茂	山下 茂	橘田 昇		
理事長*	籠島 誠				
副理事長*	渡辺 保	田村 光男	野沢 武夫	北村 公利	
事務局					
事務局長*	守木 貴				
庶務部長*	武内 晴重				
財務部長*	福田 雅子				
競技運営委員会					
委員長*	北村 公利				
副委員長 競技担当*	山本 剛志				
副委員長 リーグ担当*	坂井 洋一				
理事	志村 元史	前沢 学	望月 政英	井口 栄治	
	田中 強				
委員	飯窪 俊貴	中込 浩二	風間 浩	村松 あや	
	川口さやか				
審判委員会					
委員長*	大澤 正弘				
副委員長*	川崎 啓介				
理事	保坂 成年	村田 充	深澤 智明	渡辺 マキ	
	高部 幸雄				
委員	未永 裕作				
普及指導委員会					
委員長*	松本 修一				
副委員長*	小金沢 尚				
理事	伊藤 耕二	渡辺 博			
委員	輿石 忠彦	深沢 徹也	小澤 久志	五味 久	
	渡辺 博	深澤 智明	滝山 美佐		
監事		佐久間達矢	西澤徳一郎		

注) ・「*」は、常任理事となる役職を示す。
 ・常任理事会 会長・副会長・常任理事 で構成。
 ・理 事 会 会長・副会長・常任理事・理事 で構成。